

## 長年にわたり統計調査に尽力

● 畠山賢三さんが総務大臣表彰を受賞



▲津谷市長に総務大臣表彰の受賞を報告する畠山賢三さん

長年にわたる統計調査への尽力が認められ総務大臣表彰を受賞した畠山賢三さん（木戸石・73歳）が、11月16日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

畠山さんは、昭和37年の農林業実態調査への従事を皮切りに、国勢調査や工業、商業などの各種調査に携わり、今年度実施された国勢調査においても、合川地区の指導員として、これまでの経験を生かしながら調査員の支援や指導にあたられました。

表彰を受け畠山さんは「これまで何人も調査員を辞めようと思ったが、住民の温かい気持ちと協力により続けていくことができました。これからも頑張っていきたい」と述べました。

## スポーツの推進に貢献

● 榎岡正市さんが全国功労者表彰を受賞



▲津谷市長に全国功労者表彰の受賞を報告する榎岡正市さん

スポーツ推進委員全国功労者表彰を受賞した北秋田市スポーツ推進委員会副委員長の榎岡正市さん（長野・73歳）が、11月26日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞を報告しました。

榎岡さんは、昭和54年に旧森吉町体育指導委員に就任以来、北秋田市体育指導委員・スポーツ推進委員として36年間にわたり生涯スポーツの推進や地域スポーツの振興に尽力され、平成19年からは副委員長を務められています。また、総合型地域スポーツクラブ「森吉くまげらスポーツクラブ」の代表としても活躍されています。

表彰を受け榎岡さんは「諸先輩のおかげで活動を続けることができました。これからも頑張りたい」と述べました。

## 公園をイルミネーションで彩る

● 第8回北秋田きらきらフェスティバル



▲米代児童公園に灯された電飾を見上げる参加者

第8回北秋田きらきらフェスティバル（佐藤大実行委員長）のオープニングイベントが、12月13日に米代児童公園などで開かれ、パレードやイルミネーションの点灯式が行われました。

フェスティバルは、市の中心市街地にぎわい再生支援事業費補助金を活用して実施されています。

この日は、サンタクロースの衣装を身に付けた参加者約70人が、クリスマスソングを流しながら、鷹巣駅前から商店街をパレードしフェスティバルの開幕をアピール。公園到着後、カウントダウンで樹木やSL機関車の電飾が一斉に点灯すると、見物客から大きな歓声が上がりました。イルミネーションは2月7日まで毎日点灯されます。

## 火山災害による遺跡調査を報告

● 秋田考古学協会設立60周年記念研究会



▲遺跡の発掘から、当時の暮らしに思いを馳せた研究会

915年に発生した十和田火山噴火や火山災害をテーマとした研究会が、11月28日に文化会館で開かれました。

研究会は、秋田考古学協会（小松正夫会長）が設立60周年を記念して開催したものです。

研究会では、秋田大学の林信太郎教授による「火山学者が語る十和田火山噴火」と題した基調講演や、東北歴史博物館の鷹野光行館長による特別講演のほか、県埋蔵文化財センターの村上義直さんが片貝家ノ下遺跡、北秋田市教育委員会の榎本剛治主査が胡桃館遺跡の発掘調査の成果を報告しました。

会場には約300人の考古学ファンが詰め掛け、熱心にメモをとりながら当時の暮らしに思いを馳せていました。

## 男性と女性が支え合う地域づくり

● 男女共同参画社会づくり基礎講座



▲日頃感じていることを積極的に発言し合ったグループディスカッション

北秋田市男女共同参画社会づくり基礎講座が、11月17日に阿仁ふるさと文化センターで開かれ、男性と女性とともに支え合う地域づくりについて理解を深めました。

はじめに上小阿仁村地域活性化応援隊の水原聡一郎さんが「地域の魅力を見つめなおす協力隊・応援隊の活動を通して」と題して講演し、自らの活動を紹介しながら、「老若男女で何かおもしろいことを、まずは実行してみることが大切だ」と語りました。

続いて行われたグループディスカッションでは、「地域の中で、今、わたしができること」をテーマに、日頃思っていることなどを発言しながら、身近な地域づくりを学んでいました。

## ふるさとと積極的な交流を

● 第29回東京ふるさと森吉会総会



▲ふるさとへの思いを馳せて歌った「ふるさと」の合唱

第29回東京ふるさと森吉会（松岡啓司会長）の総会が、11月22日に東京千代田区のアルカディア市ヶ谷で行われ、会員や来賓など約160人が参加して親睦を深めました。

総会で松岡会長は「ふるさと森吉及び北秋田市との積極的な関わりと交流に努めていきたい」などとあいさつ。

引き続き行われた交流会では、参加者がふるさとと談議に花を咲かせて旧交を温め、歌謡ショーやカラオケ大会、地元から取り寄せた特産品が当たる大抽選会などの多彩な催しで、大いに盛り上がりました。

また、最後は参加者全員で「ふるさと」を大合唱した後、万歳三唱で締めくくり、再会を誓い合いました。